

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ばら」を題材とした特産物を使った地域活性化イベント事業
事業主体 (連絡先)	公益社団法人 中野青年会議所 〒383-0022 中野市中央1-7-2
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,636,120円 (うち支援金: 1,226,000円)

事業内容

1 「ばら」を題材にした特産品「ばらかるた」の制作を実施。

読み札の募集を、なかのバラまつり期間中に、中野・山ノ内地区を中心に行い、協働で制作。地域住民と協働で制作したばらかるたを、次代を担う中野・山ノ内の小学生の全生徒に、これからも地域ブランドの「ばら」について興味を持ち学ぶ教材として配布。

①「ばらかるた」読み札応募総数

634件 (小学生364件・中学生212件・一般58件)

②「ばらかるた」読み札の選考

- ・第1次選考・・・ばらのまち発信委員会 委員会にて各読み札5点を選考。
- ・最終選考・・・公開委員会を開催し外部協力者として荒井健吾氏(荒井バラ園)に協力していただき20点の読み札を選考。

③表彰式:(公社)中野青年会議所創立45周年記念式典にて実施。(9月6日)。

④「ばらかるた」配布。中野市・山ノ内町小学生全生徒に配布実施。



ばらかるた



地域発 元気づくり支援金 表示

2 「ジャンボばらかるた大会」の開催

中野・山ノ内地区の小学生対象に募集。

実施日: 2014年6月15日(日) ・ 開催場所: なかのローズタウン2014会場

(中野陣屋前広場) 中野市中央2-3-2

参加者21名 (1・2・3年の部15名/4・5・6年生の部6名)



小学生ジャンボばらかるた大会様子



地域発 元気づくり支援金 表示

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金を活用することで、次代を担う小学生全生徒に「ばらかるた」を配布できた。
- ② 「ばらかるた」を地域住民と協働で制作する事で、「ばらかるた」の愛着から地域のばらに対する関心が深まった。
- ③ 配布した小学校では、「ばらかるた」を題材に授業を行っている。
- ④ かるた大会をすることで、楽しみながら、「地域のばら」に興味を持って頂けた。

【目標・ねらい】

- ① 地域ブランドの意識向上。
- ② 地域への愛着・誇り「郷土愛」。
- ③ 誇りある町への暮らし・人口増加。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・「ばらかるた」読み札募集で、予想以上の応募数があった。
- ・配布した小学校では、「ばらかるた」を題材に授業を行って頂けている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

「ばらかるた」を配布した小学校との連携を図り、イベント事業を開催する。
地域住民が、ばらかるたを通じ、知識を得て、「中野・山ノ内の住民＝ばらに詳しい」を地域ブランドとし、全国に発信していきたいと考えます。
また、地域住民の、ばらに対する意識の向上に伴い、地域への愛着・誇り「郷土愛」を高められるように、取り組んでいきたいと考えます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある